

平成30年度 第2回農林大学校林業研修部公開講座

森林・樹木講座

テーマ「熊野の森の個性的な針葉樹たち」

講師：和歌山県自然環境室 室長 岡田 和久

【講座の内容】

南北に長い和歌山県には、地域によって多様な森林が広がっています。

その森林の姿を決めるのは気温と雨、そして地形。

熊野地域には、豊富な雨が削り出した深い渓谷と急峻な崖地が散在する独特の地形が広がっており、生きている化石と呼ばれているトガサワラや氷河時代の生き残りと言われる熊野スギなど、こうした土地を好む魅力的な針葉樹たちが生育しています。

林業が盛んな熊野ゆえ、広大な人工林の陰に隠れてつい見逃されてしまいがちになっている。こうした熊野地域の興味深い針葉樹をとおして、熊野の森について考えてみましょう。



熊野の天然ヒノキ



岩尾根に育つ針葉樹林



熊野スギ

開催日時：平成30年9月8日（土） 午後1時から3時まで

場 所：農林大学校林業研修部 大教室 （西牟婁郡上富田町生馬2482番地1）

募集定員：40名（先着順）

募集締切：平成30年8月31日（金）

申 込 先：農林大学校林業研修部

電話 0739-47-4141

林業研修部に直接電話で申込

申込時間は平日の午前9時から午後5時30分

主 催：和歌山県